

財務事務の適正化（平成30年度の執行状況確認・自己点検結果）

平成30年12月25日
総務部 財政課

＜平成30年度第2四半期主要事業執行状況の確認＞

- 対象：重点事業等468事業（6月補正後）
- 点検内容：歳入及び歳出に関する適正な執行

＜執行状況と対応方針等＞

- 重点プロジェクト（重点事業）の執行率は、全体で約60.1%※¹。
（※¹ 前年度 約50.7%）
- 執行率が前年度より上昇しているが、以下が主な要因と考えられる。
 - ・復興再生基盤整備事業（ほ場整備等）：事業が本格化
 - ・地域連携道路整備事業：複数の工区で大規模工事に着手（見込み）
国道401号（博士工区） ・ 国道252号（本名工区） ・ 国道118号（鳳坂峠工区）
- 引き続き、各事業の進捗状況を確認し、適正な予算執行に努めていく。

＜調査結果概要＞

本調査は、財務事務の適正化を目的とし、各事業の歳入及び歳出が的確に行われているかを把握しているものであり、ここでいう執行率とは、予算額に対する支出の割合を示したものである。

プロジェクト名		事業数	予算額 (百万円)	負担行為 (百万円)	執行率 (%)
総合計画の重点プロジェクト	①人口減少・高齢化対策	69	4,288	2,875	67.0%
	②避難地域等復興加速化	41	47,005	26,576	56.5%
	③生活再建支援	31	29,032	9,120	31.4%
	④環境回復	32	123,615	46,143	37.3%
	⑤心身の健康を守る	36	21,046	12,109	57.5%
	⑥子ども・若者育成	63	13,835	3,527	25.5%
	⑦農林水産業再生	68	81,423	58,417	71.7%
	⑧中小企業等復興	28	85,296	57,864	67.8%
	⑨新産業創造	19	12,531	11,029	88.0%
	⑩風評・風化対策	46	7,583	5,958	78.6%
	⑪復興まちづくり・交流ネットワーク基盤強化	35	282,076	191,848	68.0%
合 計		468	707,731	425,466	60.1%

※ 予算額には前年度からの繰越を含み、翌年度への繰越を除く。